

様式(細則 5-2)

平成 30 年 11 月 27 日

浜田市議会議長 川神 裕司 様

議員名 西川 真午



調査研究活動報告書

下記のとおり調査研究のため(視察・研修)を(実施・受講)したので、その結果を報告します。

記

1. 期 間 平成 30 年 11 月 16 日 (金) 13 : 00 から
平成 30 年 11 月 16 日 (金) 17 : 30 まで

2. 視察・研修内容 第 26 回 北前船寄港地フォーラム in 尾道

3. 視察先又は研修先 しまなみ交流館 (広島県尾道市東御所町 10-1)

4. 調査経費 10,010 円
(経費内訳 高速道路通行料金 6,000 円
駐車料金 1,310 円
ガソリン代 2,700 円)

5. 調査研究活動の概要

(1) 開会 (挨拶)

- ・尾道市長 : 平谷 祐宏
- ・(一社)北前船交流拡大機構 評議員議長 : 石川 好
- ・国土交通省観光庁観光地域振興部部長 : 平岡 成哲
- ・文部科学省文化庁地域文化創生本部文化資源活用課長 : 小林 万里子
- ・広島県 副知事 : 中下 義昭 他



(2) 事例報告

- ・テーマ：「北前船と港町尾道～名産品でつながる北前船寄港地～」
- ・講師：尾道市企画財政部文化振興課 主任学芸員 西井 亨

(3) 基調講演

- ・テーマ：「船どころ」尾道で考える北前船から海事産業・海事観光
- ・講師：国土交通省海事局長 水嶋 智

(4) パネルディスカッション

- ・テーマ：尾道・瀬戸内海から観光振興～地域間交流新時代の幕開け～
- ・コーディネーター：観光庁観光地域振興部観光資源課長 英 浩道
- ・パネラー：(株)ANA総合研究所代表取締役社長 岡田 晃
日本航空(株)執行役員西日本地区支配人 中野 星子
西日本旅客鉄道(株)尾道駅長 片岡 茂樹
(一社)しまなみジャパン 専務理事 合田 省一郎
尾道市長 平谷 祐宏

6. 所 感

尾道市も浜田市と同様に、今年の5月に北前船寄港地として追加認定された都市であり、北前船寄港地フォーラムを観光振興、地域間交流に活かす目的で開催している。フォーラムの冒頭で主催者より、来年度のフォーラム開催地の発表があり、2020年3月に浜田市で開催されることが正式に発表された。浜田市では来年度に開府400年を迎え、年度を通して記念事業を開催することになっており、北前船寄港地フォーラムはその締めくくりとなる大きなイベントである。今回の視察では、フォーラムの規模感や開催内容を参考にすることができたので、来年度の浜田市でのフォーラムの開催について、行政への提案や提言を行うために役立てたい。